

---

## 9 品目別調査結果 桃

---

1. 概況
2. 調査実施概要
3. 各取引段階の“量”の変化
4. 各取引段階の“価格”の変化
5. 福島県産品に対する認識

---

# 1. 概況

---

267

## 調査結果概要 (1/3)

---

### 1. 各取引段階の“量”の変化

#### 出荷段階

- 全国的に桃の出荷量が減少傾向にある中で、福島県の減少幅は全国に比べて小さくなっている。

#### 卸売段階

- 卸売市場における福島県産桃は、主に首都圏で取引されており、関西圏や札幌でも流通している。
  - 首都圏及び関西圏の市場における取扱量の総計は、近年では震災前よりもやや多い水準で推移している。
- 名古屋市中央卸売市場と京都市中央卸売市場以外の市場において、福島県産桃は8月に市場シェア1位である。
  - 名古屋市中央卸売市場と京都市中央卸売市場において、福島県産桃が市場シェア1位になる月は存在せず、年間を通して流通量は多くない。

268

## 2. 各取引段階の“価格”の変化

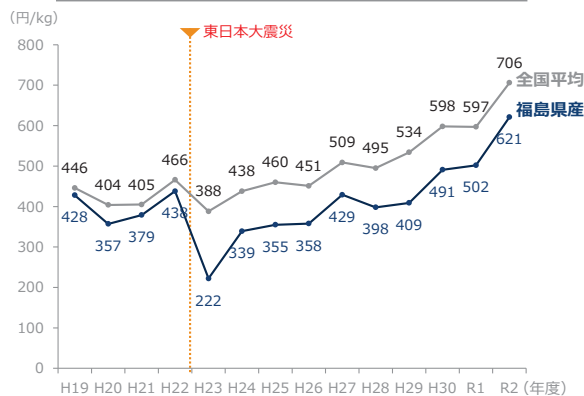
### 市場における状況

- 東京都中央卸売市場における福島県産桃の価格は、震災後に下落したものの、その後上昇を続けている。
- 令和2年度においても、全国平均と比べて価格差が残っているが、震災前の3か年を上回る価格水準となった。

### 個別事例における状況

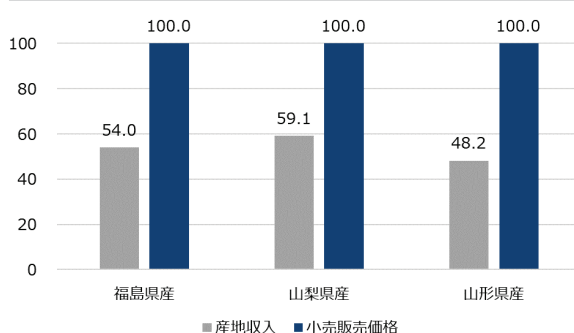
- 首都圏で福島県産桃と山梨県産桃を併売する小売業者に至る流通経路を対象に、流通段階ごとの取引価格を調査した。
- この事例では、福島県産・他県産ともに、小売業者の値入率は全商品でほぼ同程度であった。
  - 贈答用商品であるためシーズン中に価格を変えることがなく、調査対象期間中において小売業者の販売価格は一定であった。また、仕入価格も一定としていた。

東京都中央卸売市場における平均単価の推移



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

桃の価格形成事例



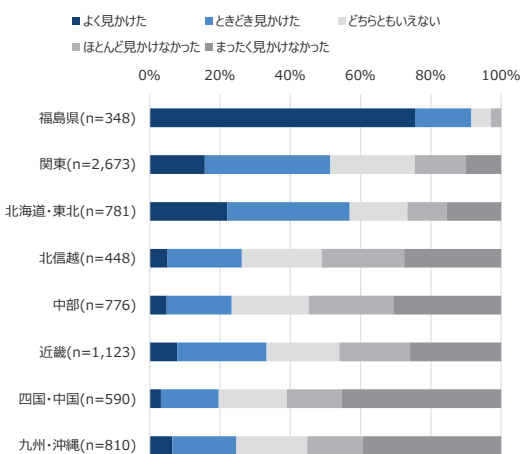
※数値は小売販売価格を100とした指数

## 3. 福島県産品に対する認識

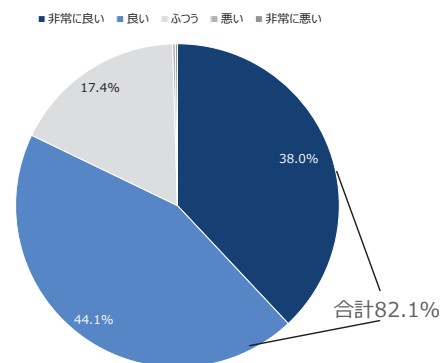
### 消費者への調査

- 福島県産桃をよく見かけた人の割合は、福島県が高く、北海道・東北以外の地域では20%に満たない。
  - 福島県産桃を買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では23.6%であった。
- 福島県産桃の購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が82.1%であった。

福島県産桃を店頭で見つけたか



福島県産桃購買者の評価 (n=2,623)



## 2. 調査実施概要

271

調査の全体像

概要調査として政府統計等を整理し、全体像を把握した。また、消費者へのアンケート調査により、消費者の福島県産品の購買実態や評価を把握した。さらに、取引段階ごとの取引価格、販売価格に係る調査を実施し、推移の実態を分析した。

	概要調査	アンケート調査	追跡調査
概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計情報を整理し、生産・流通の実態を把握。</li> <li>市場での動向については、競合県産品との比較分析を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者の福島県産品の購買実態や評価を把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問面接により取引段階ごとの取引価格、販売価格に係る調査を実施し、推移の実態を分析する。</li> <li>他県産の同品目についても調査の上、比較分析を行う。</li> </ul>
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政機関の政府統計。</li> <li>卸売市場データ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国の消費者。 (11,000人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>百貨店またはスーパーで扱われた桃。</li> <li>福島県産以外に他県産も扱う事業者を対象に含める。</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県産桃の出荷量。</li> <li>卸売市場における取扱量と、競合県産品と比較したシェアの推移。</li> <li>卸売市場における取引価格の競合県産品との比較。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県産桃の視認経験。</li> <li>福島県産桃の購買経験。</li> <li>桃購買時の重視点。</li> <li>福島県産桃の評価。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>流通ルートを抽出し、取引価格の追跡調査(各取引段階における関係者からの個別データ収集)を行う。</li> </ul>
各節との対応	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">各取引段階の“量”の変化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">各取引段階の“価格”の変化</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">福島県産品に対する認識</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">各取引段階の“価格”の変化</div>

272

各データを入手・分析し、最新の傾向を比較した。アンケート調査と追跡調査については、独自に情報を収集した。

---

概要調査  
使用データ

- 農林水産省「果樹生産出荷統計」。
- 首都圏・関西圏・名古屋・札幌の各市場の統計データ。

アンケート  
調査

- 全国の消費者にWebアンケート調査を実施。
  - 11,000件を回収・分析を実施した。

追跡  
調査

- 首都圏の小売業に至る3ルート、福島県内の小売業に至る1ルート、及び関西の1ルートを対象とし、事業者を訪問して価格データを収集。
  - 首都圏の1ルート及び福島県内のルートでは競合県産品の価格データも収集。

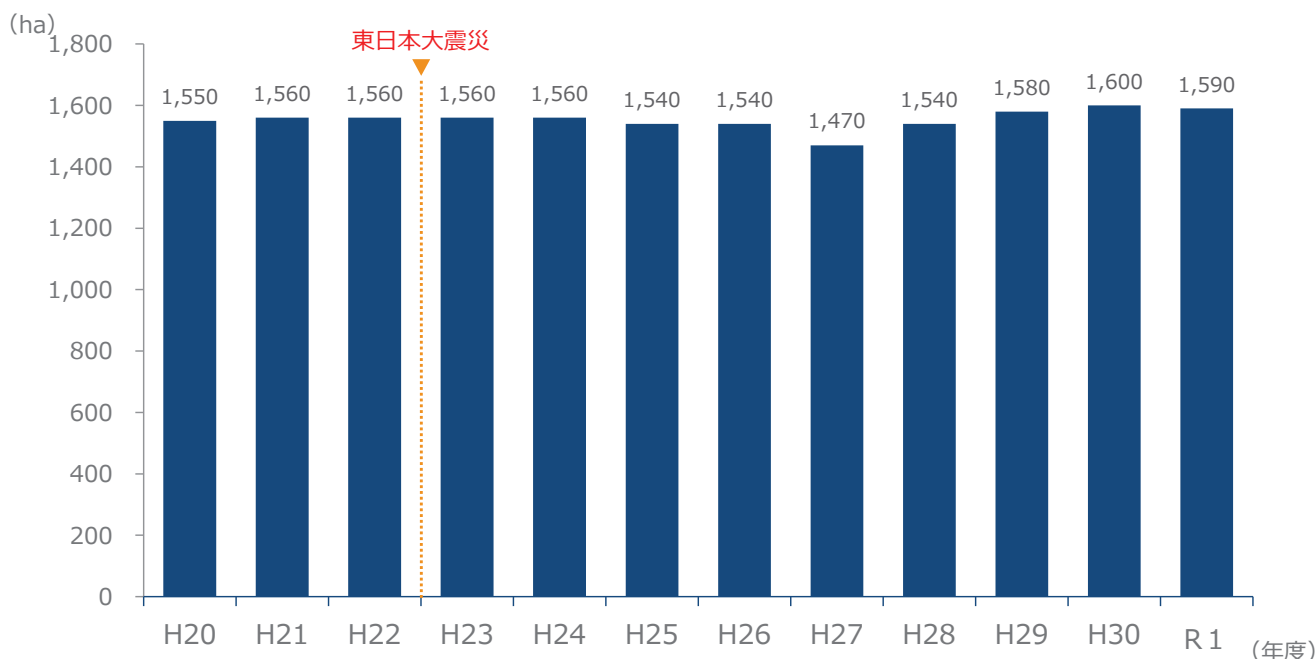
---

### 3. 各取引段階の“量”の変化

---

**震災以降、全国的に桃の結果樹面積が減少していく中、福島県産桃は平成27年度に減少しているものの、近年では震災前と同程度の水準を維持している。**

福島県産桃の結果樹面積の推移

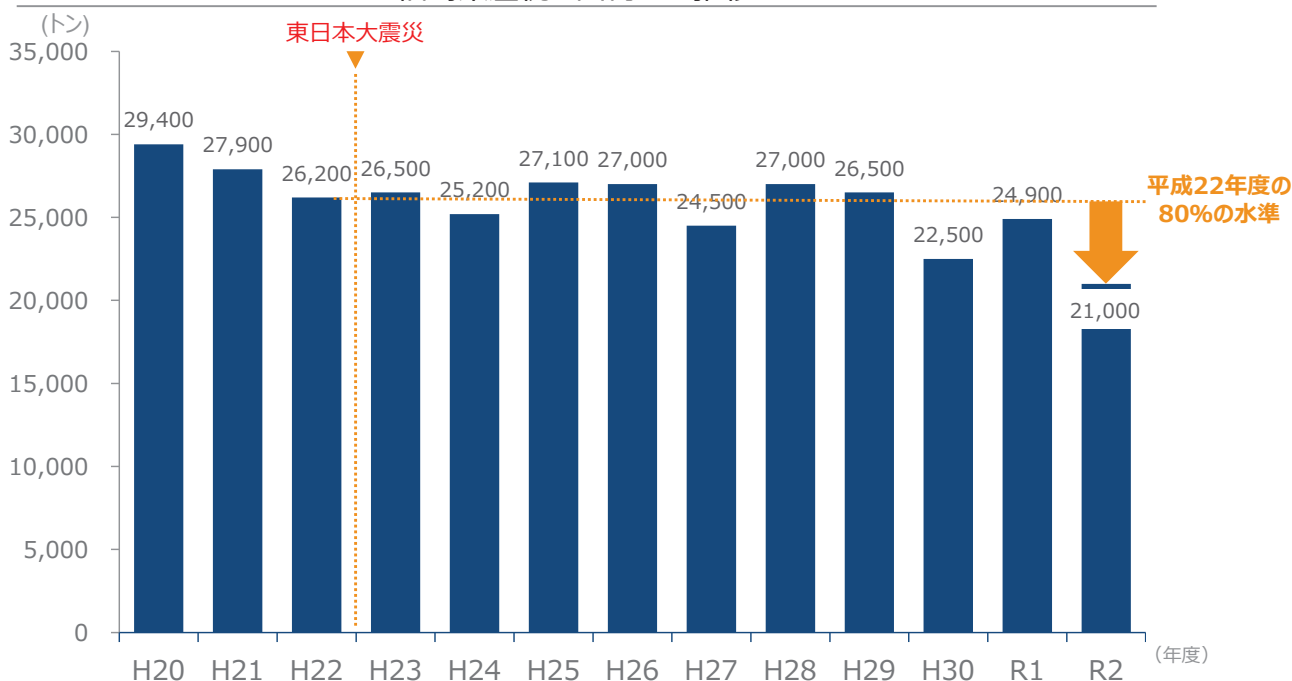


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

福島県産桃の出荷量の推移

**令和2年度の福島県産桃出荷量は4月中旬からの低温により着果数が少なかったこと、7月の長雨、日照不足により果実の軟化が発生したこと、更に前年の台風による大雨の影響もあってモモせん孔細菌病※が発生したこと等に伴い平成22年度の80%となった。**

福島県産桃の出荷量の推移



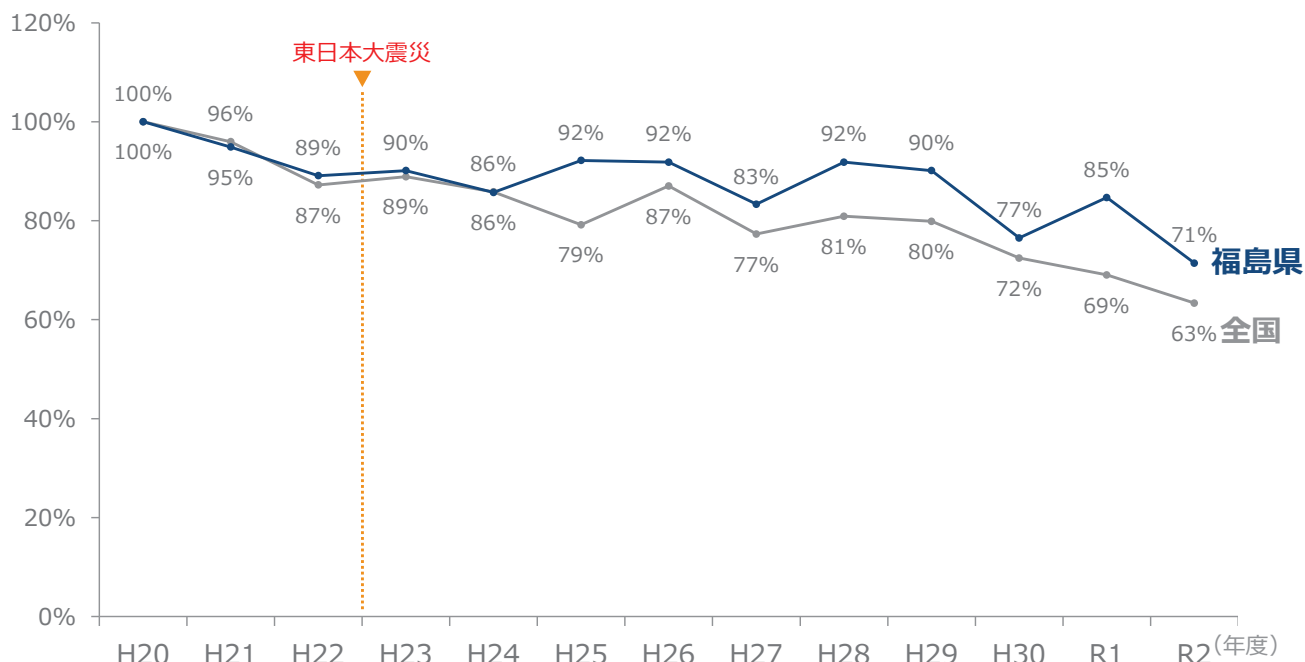
※せん孔細菌病は、結果枝、葉、果実に被害が生じる病気であり、発生すると減収につながる。風を伴う雨があると、せん孔細菌病の菌は雨滴に混じって分散し、感染が拡大する（福島県「モモせん孔細菌病対策マニュアル」より）。

データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

## 福島県産桃の出荷量の推移

全国的に桃の出荷量が減少傾向にある中で、福島県の減少幅は全国に比べ小さくなっている。令和2年度において全国的に桃の出荷量が減少しており、福島県のほか、山梨県や長野県でもモモせん孔細菌病が発生し、出荷減となった。

全国・福島県産桃の出荷量の推移（平成20年度を100%とした値）

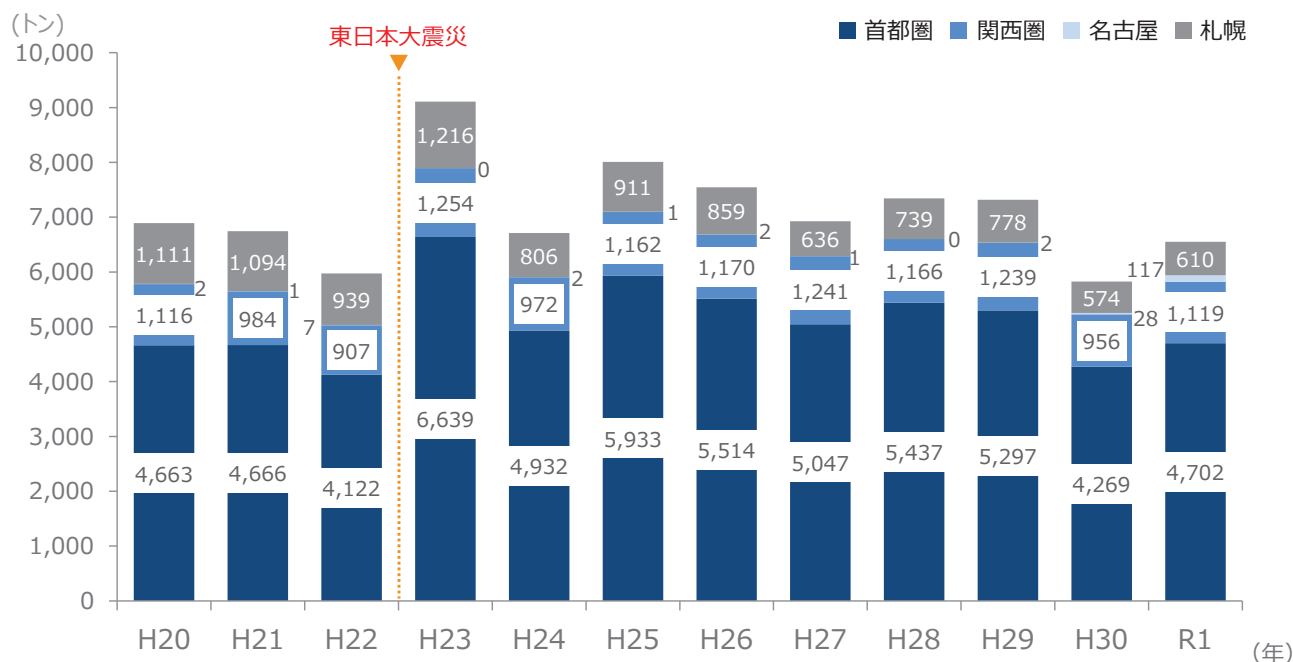


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

## 各市場における福島県産桃の取扱量の推移

卸売市場における福島県産桃は、主に首都圏で取引されており、関西圏や札幌でも流通している。名古屋での取扱量は、震災前を含めても最大約117トンとわずかである。

各市場における福島県産桃の取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の統計データより作成

各市場における桃の産地リレー(令和元年産・首都圏)

**東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場のいずれにおいても、福島県産桃は8月・10月にシェア1位であった。東京都中央卸売市場では、9月もシェア1位であったが、8月と比べると総量自体は少なかった。**

各市場における産地リレー(令和元年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に

■ ■ ■ で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	0%	0%	0%	16%	54%	38%	49%	0%	0%	4,358
山梨	-	-	-	100%	59%	82%	78%	23%	7%	8%	6%	12%	5,940
山形	-	-	-	0%	0%	0%	0%	10%	29%	26%	0%	0%	1,051
長野	-	-	-	0%	5%	0%	2%	10%	12%	13%	0%	0%	852
秋田	-	-	-	0%	0%	0%	0%	0%	9%	4%	0%	0%	181
総量	0	0	0	1	44	784	5,013	5,346	1,676	107	0	1	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	3%	1%	17%	50%	24%	52%	-	-	343
山梨	-	-	-	-	14%	88%	81%	29%	6%	10%	-	-	507
山形	-	-	-	-	0%	0%	1%	21%	56%	19%	-	-	206
秋田	-	-	-	-	0%	0%	0%	0%	14%	0%	-	-	27
福岡	-	-	-	-	50%	7%	0%	0%	0%	0%	-	-	5
総量	0	0	0	0	1	49	398	454	194	1	0	0	

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。  
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

279

各市場における桃の産地リレー(令和元年産・関西圏)

**大阪市中央卸売市場では、8月~9月に福島県産桃がシェア1位であった。京都市中央卸売市場では、福島県産桃の出荷時期である7月~10月であっても、3位以下のシェアにとどまった。**

各市場における産地リレー(令和元年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に

■ ■ ■ で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	0%	0%	0%	3%	47%	28%	30%	-	-	1,065
山梨	-	-	-	100%	53%	37%	62%	24%	9%	1%	-	-	2,031
和歌山	-	-	-	0%	1%	54%	30%	8%	1%	0%	-	-	1,067
長野	-	-	-	0%	2%	0%	1%	15%	19%	30%	-	-	384
山形	-	-	-	0%	0%	0%	0%	3%	26%	39%	-	-	199
総量	0	0	0	1	44	512	2,132	1,833	509	15	0	0	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	-	0%	1%	19%	6%	6%	-	-	54
山梨	-	-	-	-	-	72%	88%	58%	70%	70%	-	-	479
長野	-	-	-	-	-	0%	2%	20%	7%	7%	-	-	59
和歌山	-	-	-	-	-	28%	9%	1%	0%	0%	-	-	38
山形	-	-	-	-	-	0%	0%	1%	13%	13%	-	-	13
総量	0	0	0	0	0	32	287	246	42	42	0	0	

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。  
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

280



各市場における桃の産地リレー(令和元年産・その他)

**名古屋市中央卸売市場では、福島県産桃は、10月にシェア3位となっているが、他の市場と比べてあまり流通していなかった。札幌市中央卸売市場では、7月から9月に福島県産桃のシェアが1位になり、8月にシェアが最大となる。**

各市場における産地リレー(令和元年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位~3位の順に

■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	0%	0%	7%	6%	5%	5%	-	-	117
長野	-	-	-	-	1%	0%	10%	66%	60%	90%	-	-	1,040
山梨	-	-	-	-	16%	19%	53%	19%	3%	0%	-	-	456
愛知	-	-	-	-	13%	48%	29%	7%	14%	0%	-	-	308
青森	-	-	-	-	0%	0%	0%	0%	12%	5%	-	-	62
総量	0	0	0	0	9	82	431	1,032	494	24	0	0	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	0%	0%	58%	84%	42%	0%	-	-	610
山梨	-	-	-	-	20%	78%	41%	5%	0%	0%	-	-	146
青森	-	-	-	-	0%	0%	0%	9%	36%	0%	-	-	82
秋田	-	-	-	-	0%	0%	0%	0%	13%	0%	-	-	13
山形	-	-	-	-	0%	0%	0%	0%	6%	83%	-	-	8
総量	0	0	0	0	1	23	253	504	93	1	0	0	

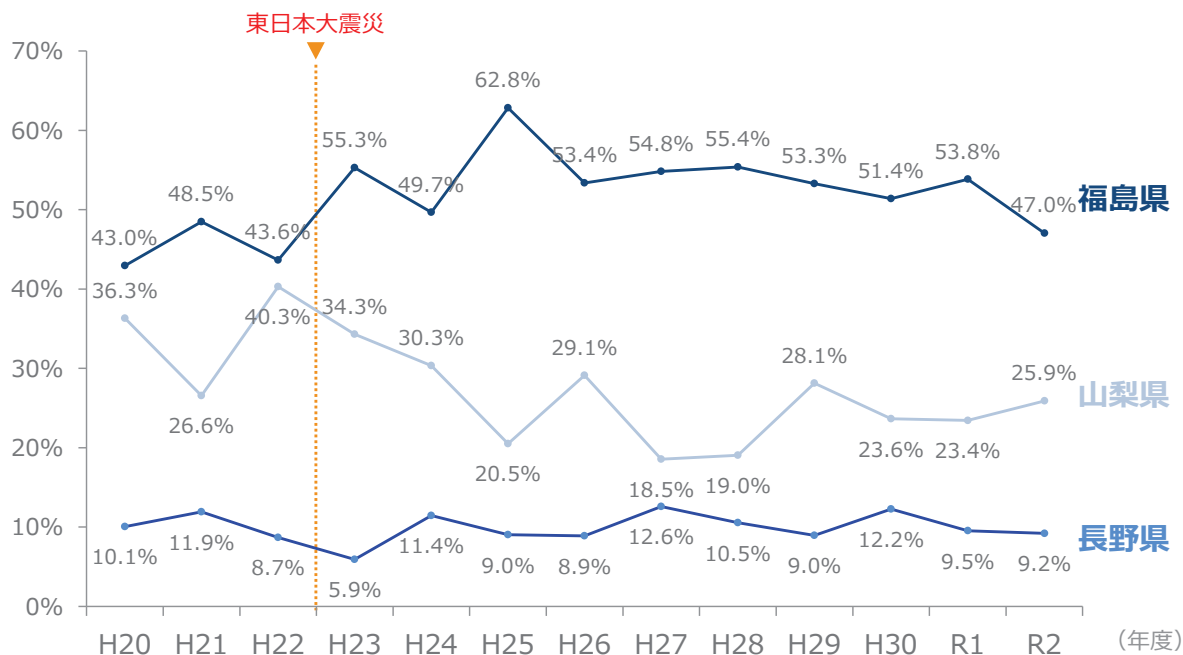
※福島県及び年間取扱量上位県を表示。  
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産桃のシェアの推移

**東京都中央卸売市場の8月の福島県産桃は、震災後にシェアが増大した。近年では50%近いシェアがあり、取引上の主要な産地になっているといえる。**

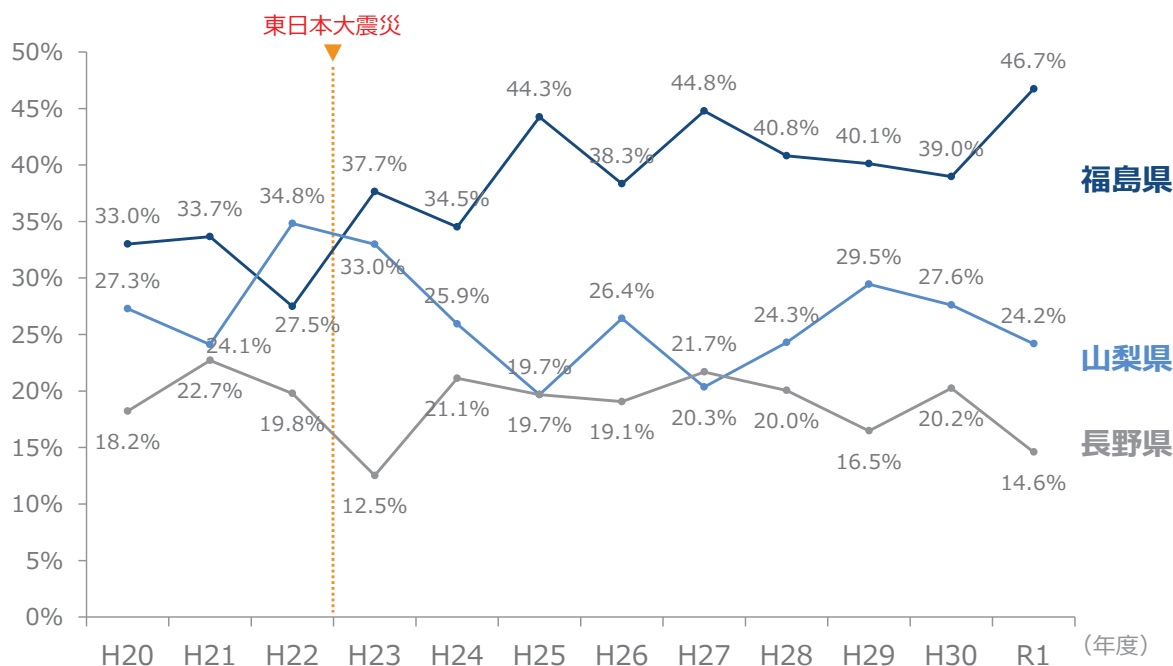
東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(8月)



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

**大阪市中心卸売市場の8月の福島県産桃は、震災後にシェアが増大した。近年ではシェアが40%前後であり、大きなシェアを占める産地となっている。**

大阪市中心卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(8月)



データ出所：大阪市中心卸売市場「市況情報」

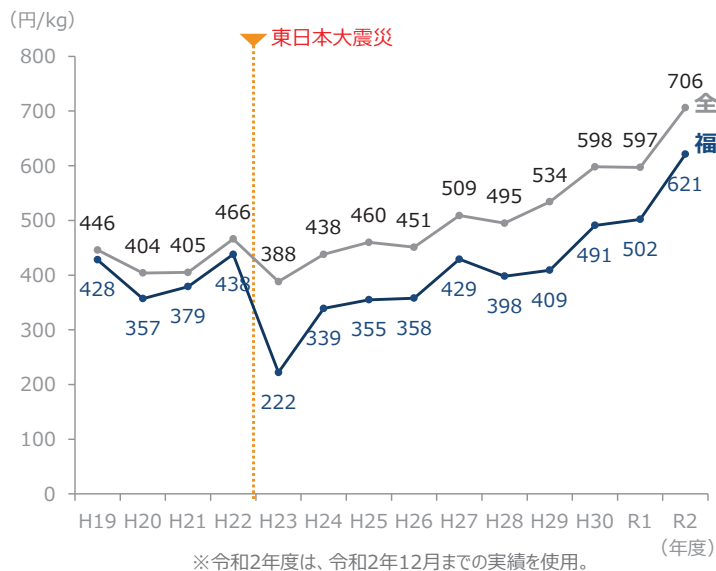
283

## 4. 各取引段階の“価格”の変化

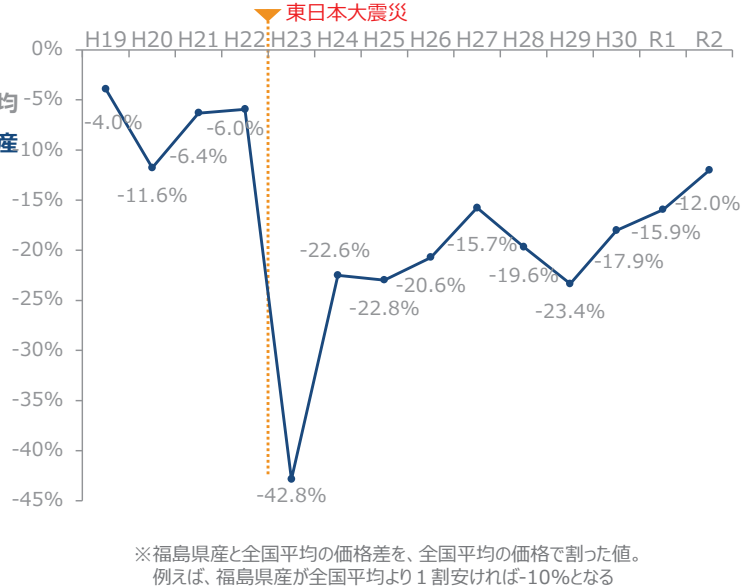
価格の概況（全国平均との価格差（7月～9月））

**東京都中央卸売市場での福島県産桃の平均単価は、震災直後に下落した後、徐々に回復している。令和2年度は福島県他、山梨県や長野県でもモモせん孔細菌病が発生し、出荷減により高値となった。**

東京都中央卸売市場における平均単価の推移



全国平均と福島県産の価格差の推移

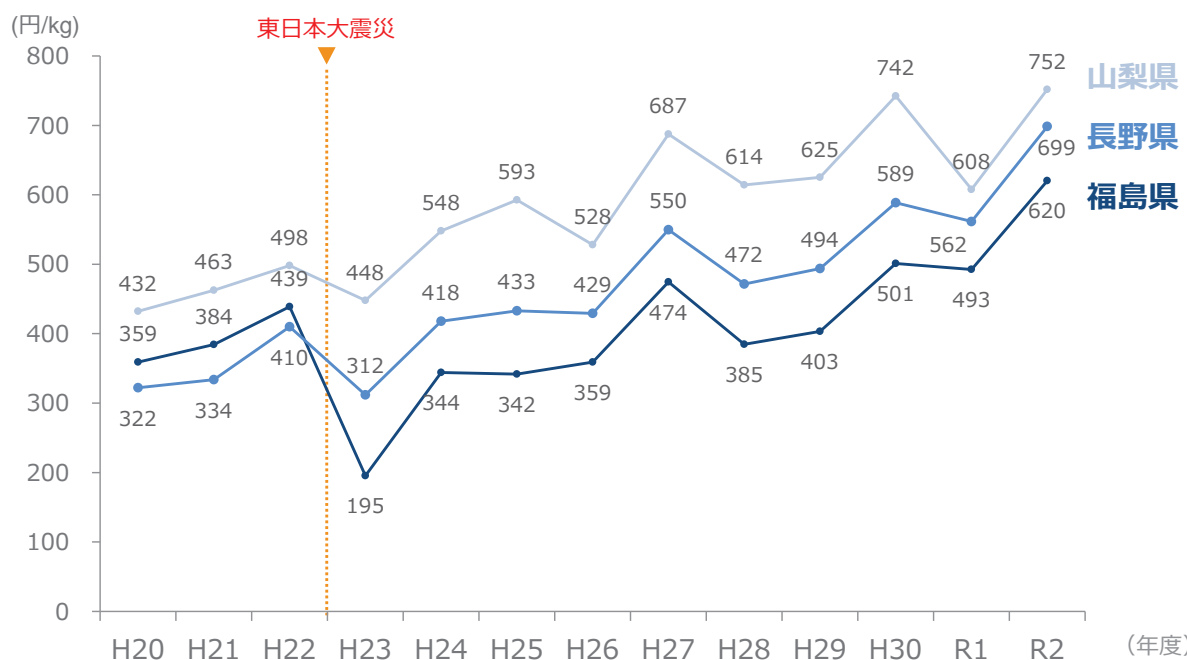


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」（7月～9月の平均価格）

東京都中央卸売市場における福島県産桃の単価の推移

**東京都中央卸売市場の8月の福島県産桃の平均単価は、震災直後大きく下落した後、徐々に回復。震災後に長野県産の平均単価が福島県産を上回るようになった。**

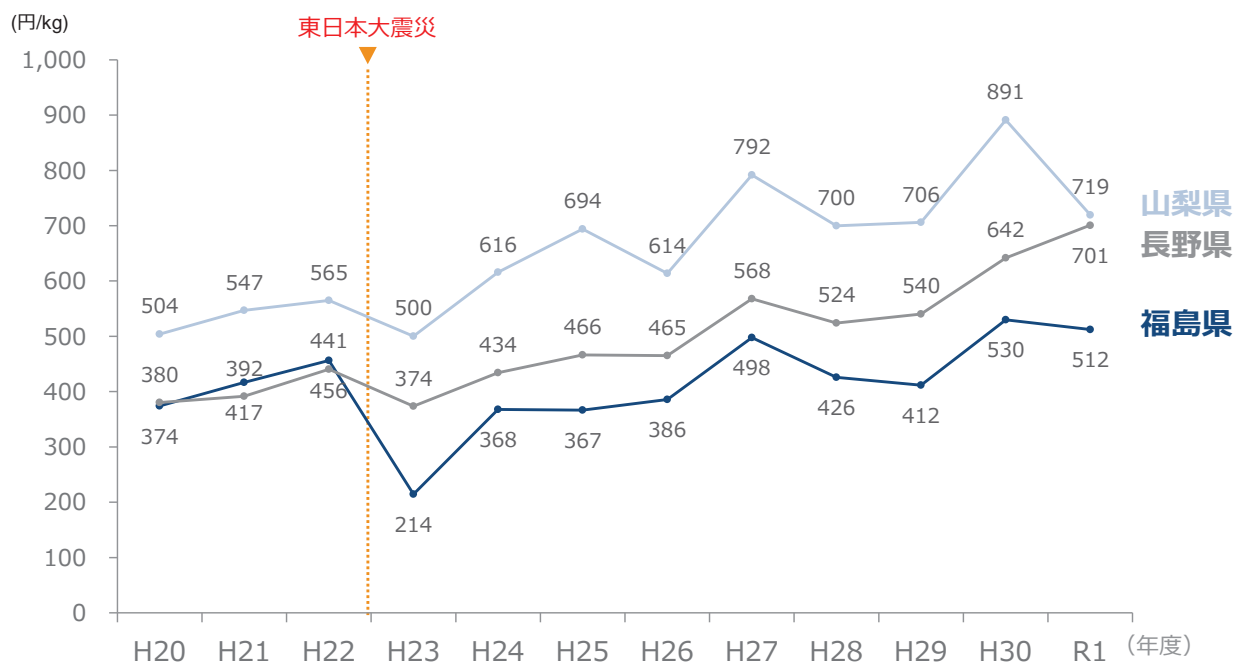
東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(8月)



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中心卸売市場の8月の福島県産桃の平均単価は、震災後に長野県産と価格ポジションが逆転している。また、近年では長野県産との価格差が大きくなっている一方で、山梨県産との価格差は縮小している。

大阪市中心卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(8月)



データ出所：大阪市中心卸売市場「市況情報」

287

### 価格形成に関する事例調査(追跡調査) の概要

価格形成に関する事例調査(追跡調査)を行い、福島県産桃の価格形成に関する分析を実施した。

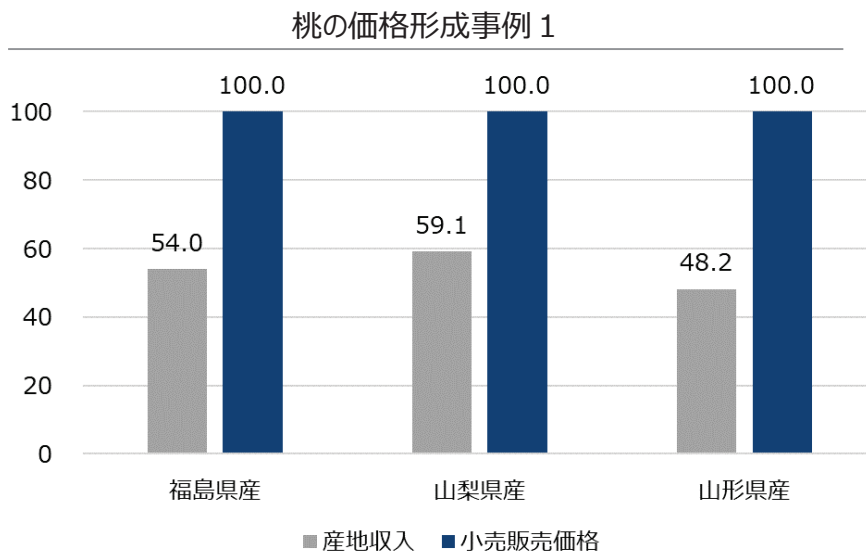
#### 概要

概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>取引段階ごとの取引価格、販売価格に係る情報を収集し、価格形成の実態を把握する。</li> <li>他県産の同品目についても調査の上、比較分析を行う。</li> </ul>
対象商品	<ul style="list-style-type: none"> <li>百貨店またはスーパーで扱われた桃。</li> </ul>
対象期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>期間：令和2年8月</li> </ul>
調査ルート	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏内の小売業者へ流通するルート：3ルート。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>うち1ルートは競合産地産の価格も収集。</li> </ul> </li> <li>福島県内の小売業者へ流通するルート：1ルート。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>このルートにおいても、競合産地産の価格を収集。</li> </ul> </li> <li>関西の小売業者へ流通するルート：1ルート。</li> </ul>

288

## 桃の価格形成事例 1

- 小売業者の贈答用桃の事例。
  - この小売業者では、産地の集出荷業者から直接、贈答用桃を仕入れている。
  - 贈答用商品であるためシーズン中に価格を変えることがなく、調査対象期間中において小売業者の販売価格は一定であった。また、仕入価格も一定としていた。
  - 福島県産・他県産ともに、小売業者の値入率は全商品でほぼ同程度であった。

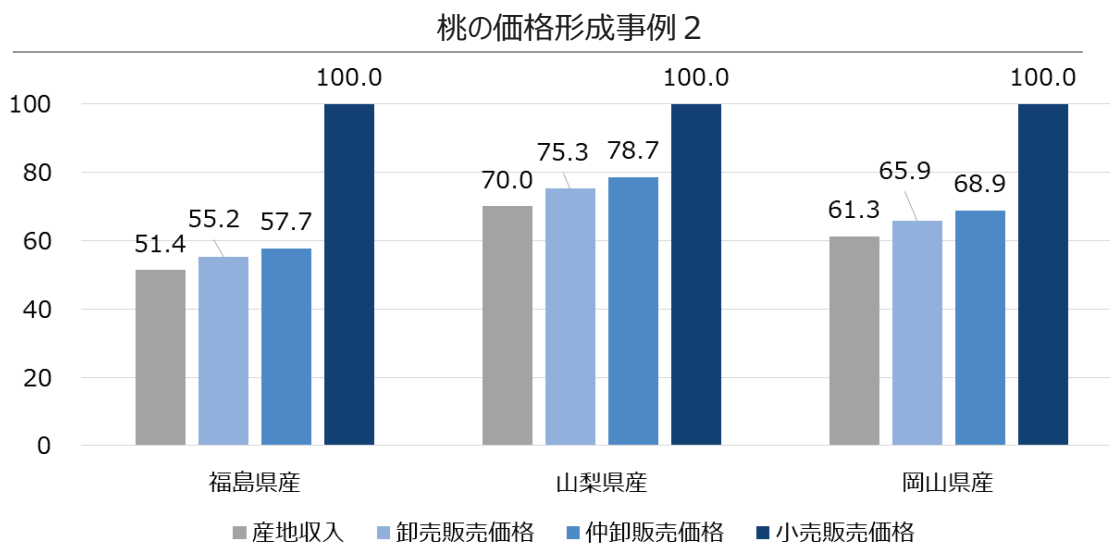


※数値は小売販売価格を100とした指数。  
 ※福島県産は3商品の平均、山梨県産は7商品の平均、山形県産は1商品の値。

289

## 桃の価格形成事例 2

- 福島県内の小売業者が扱う桃の事例。
  - 卸売市場流通であるが、セリのように日々の値決めをしているわけではなく、事前に卸売販売価格と仲卸販売価格は、シーズンを通して固定している。
  - 山梨県産や岡山県産と福島県産で価格形成を比較すると、福島県産は比較的小売業者の利幅が大きくなっていた。
    - 福島県産桃は、地元の消費者が県外に発送するギフト用となることが多いため、他産地の商品とは価格設定が異なっている。

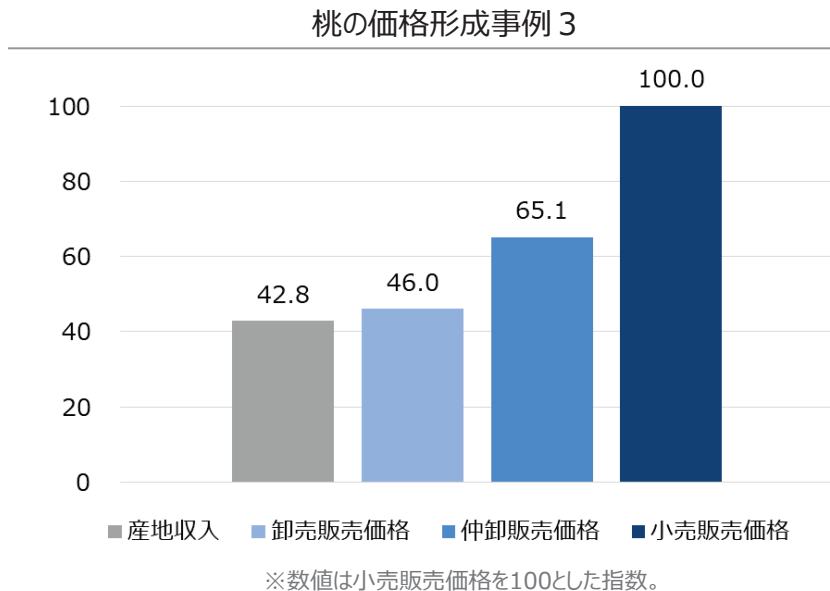


※数値は小売販売価格を100とした指数。  
 ※福島県産は14商品、山梨県産は3商品、岡山県産は4商品の平均。

290

### 桃の価格形成事例 3

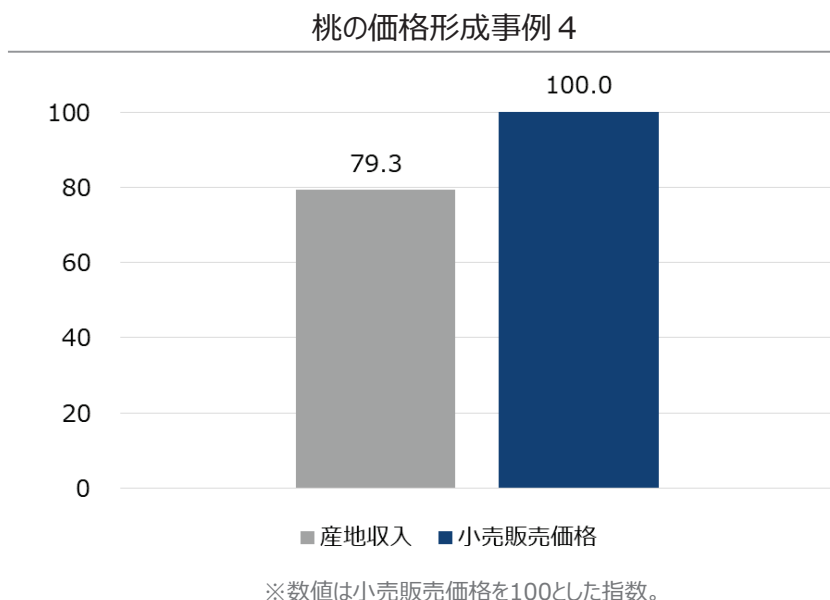
- 首都圏において、百貨店のカタログギフトとなった桃の事例。
  - カタログギフトであるため、出荷期間中で小売販売価格は一定である。
    - 流通段階ごとの販売価格も、事前に決めており変動していない。
  - 仲卸業者が得るマージンは、他の事例と比べて大きい。ただし、この事例では出荷業務や配送料等の負担を仲卸業者が行っている。
  - 卸売業者が得る取引差額は、委託販売の手数料 7% である。



291

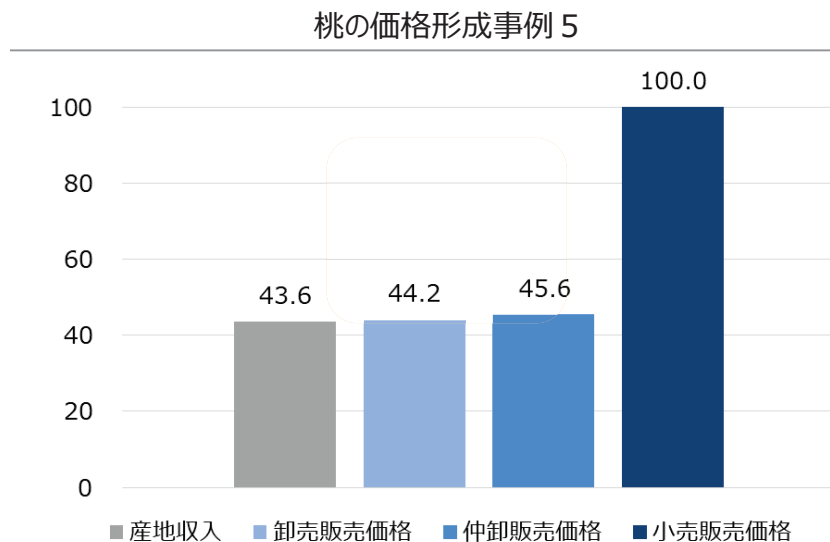
### 桃の価格形成事例 4

- 首都圏の百貨店のカタログギフト商品を、生産者と百貨店が直接取引した事例。
  - 事例 3 と同じく、カタログギフトであるため、出荷期間中で価格は一定であった。
  - 小売価格を100とした産地収入は79.3と、他の事例と比べて高い。
    - ただし、消費者への出荷を生産者が行っており、産地収入には小売業者から生産者に支払われる配送料が含まれている。



292

- 関西の卸売市場から、関西の小売業者に至る事例。
  - この事例の小売業者では、調査期間中に桃の販売価格を一定にしていた。
  - 小売業者は高級百貨店内の店舗であり、小分けや梱包をしており、他の事例より比較的大きな利幅を設定していた。



※数値は小売販売価格を100とした指数。  
 ※数値は4回調査をした平均値。

桃の価格形成事例分析のまとめ

**5事例において福島県産桃の価格形成を調査した。このうち1事例では、他県産桃と価格形成を比較したが、明確な違いは見られなかった。**

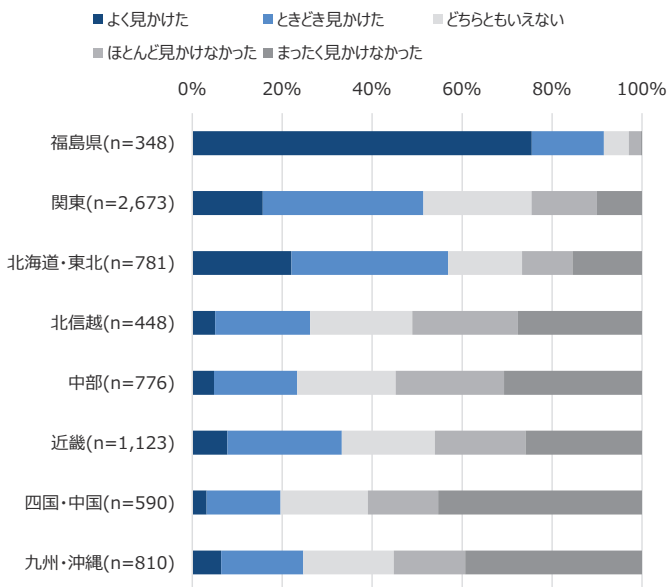
- 流通段階ごとの価格形成に、競合産地産の桃との明確な違いは見られなかった。
  - 小売販売価格に対する産地収入の比率を見ると、事例1では福島県産は山梨県産と山形県産との間であり、産地間で目立った差は見られなかった。
  - 事例2では福島県産が他産地産よりも低かったが、福島県産は県外に発送するギフト用となることが多く、小売業者が他産地産と異なる価格設定をしていたためである。
- 調査をした5つの事例において、小売価格を100としたときの産地収入の水準は、42.8から79.3と幅広い値となった。
  - 詰め替えのコストや、贈答用商品の配送料を流通事業者が負担していた事例では、産地収入の水準が低かった。
  - 生産者と小売業で取引をして、生産者から消費者に商品を発送していた事例では、産地収入の水準が高かった。

## 5. 福島県産品に対する認識

福島県産桃を見た経験と購買経験（消費者アンケート）

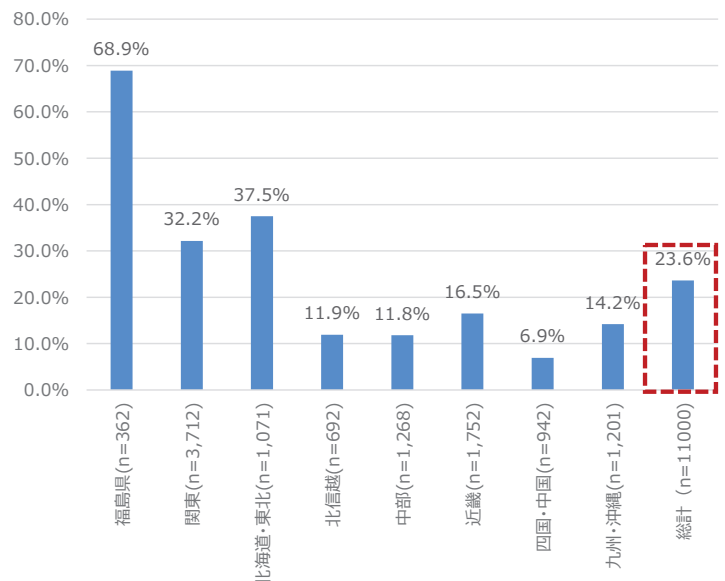
**福島県産桃をよく見かけた人の割合は、福島県が高く、北海道・東北以外の地域では20%に満たない。福島県産桃を買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では23.6%であった。**

福島県産桃を店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産桃を見た記憶を尋ねた。  
 ※n(分からない)を選択した回答者を除いて算出。

福島県産桃の購買経験率



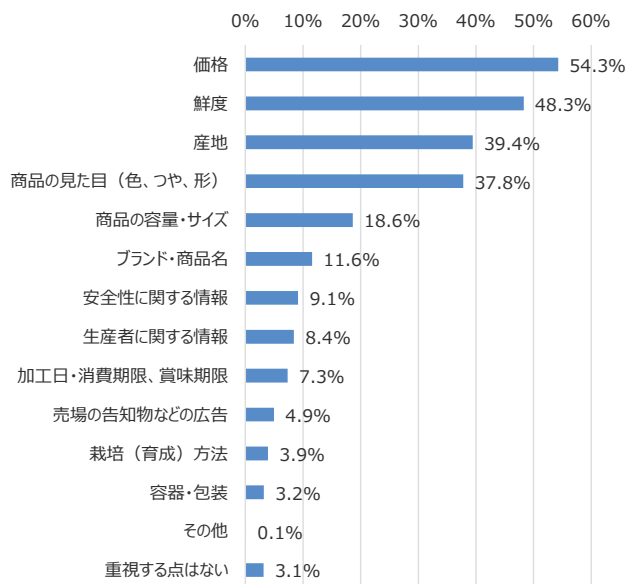
※購買経験率=1度でも購買したことがある人数/回答者数  
 ※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていても購買経験なしとなる。



## 桃購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

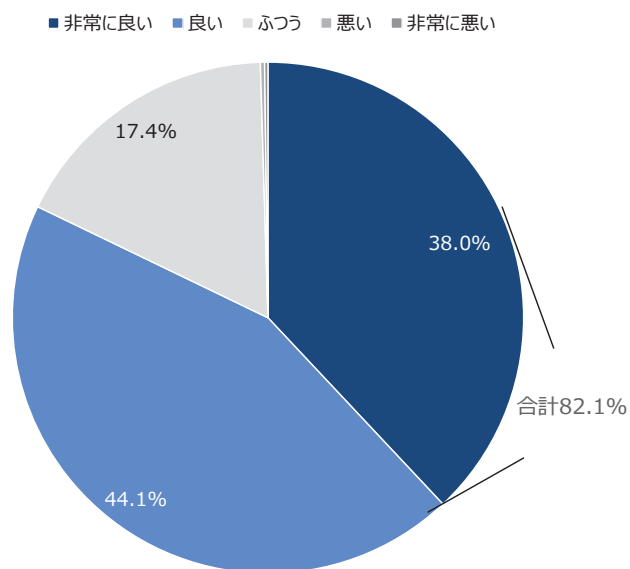
**福島県産に限らず桃購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産桃の購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が82.1%であった。**

### 桃購買時の重視点（n=5,512、複数回答）



※桃購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
※月に1回以上桃を購入している回答者のみに尋ねた質問。

### 福島県産桃購買者の評価（n=2,623）



※福島県産桃を買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。